



栗山高校女子硬式野球部の活動を支援 地域おこし協力隊員・牧野恭子さん

7月1日、地域おこし協力隊・女子野球部活動支援員として牧野恭子さん（愛知県豊川市から移住）が着任しました。牧野さんは女子硬式野球の元日本代表。2008年女子野球W杯で世界一、ベストナインに選出された実績の持ち主です。同日に行われた委嘱状交付式では佐々木学町長が「女子野球を通じ、町の振興発展のため尽力願います」と激励しました。



新病院で恒例行事を開催 赤十字の活動を知って！

栗山赤十字病院（天崎吉晴院長）で6月27日、20年以上続く恒例の「赤十字フェスティバル」が開催されました。会場では、AEDのコーナーや災害時に役立つパッククッキングコーナーなどが設けられ、来場者は楽しみながら防災への理解を深めました。昨年11月から診療を開始した同院は、10月25日にグランドオープンを迎える予定です。



走って、踊って、応援して！ 保育園・こども園で運動会開催

継立まつば保育園、栗山めぐみこども園、栗山いちい認定こども園の3園で運動会が6月に開催されました。日頃の練習の成果を存分に発揮しようと、子どもたちは競技や友達への応援にも全力投球！カラーガードやリレー、親子競技などが繰り広げられ、元気いっぱいの笑顔が会場中に溢れました。最後まで一生懸命な姿に、観客席からは温かな拍手と歓声が送られていました。



議会をもっと身近に感じて 栗高生徒会が「NEO議員の学校」を受講

栗山高校の生徒会役員10人が、7月13日、栗山町議会が主催する「NEO議員の学校」番外編に参加しました。議会に関心を持ってもらおうと同議会が企画したもので、議員が講師を務め、議会の役割などを説明。生徒は、学校への登下校で感じていた公共交通などの問題を提起しました。生徒会長の中川沙弥香さんは「とても貴重な体験ができた」と話していました。



全国大会・全道大会に出場！ 栗山ロッキーズが表敬訪問

8月に兵庫県で開催される「MIZUNO DREAMCUP Jr.Tournament全国大会」への出場を決めた栗山ロッキーズが、6月29日に佐々木学町長、吉田政和教育長を表敬訪問し、選手たちは「自慢の打線で優勝したい」と意気込みました。夕張ダイヤモンドスターズとの合同で大会に臨んだ同チームは、「ホクレン旗争奪選手権全道大会」への出場も決めています。



災害時の応急仮設住宅の建設に関する協定を締結 日本ムービングハウス協会

町は、一般社団法人日本ムービングハウス協会と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結し、6月23日に役場で締結式を行いました。この協定は、災害時に移動式木造住宅を迅速に建設し、被災者の生活再建や復興を加速させる重要なもので、出席した川村英樹理事は「被災した住民皆さんの役にたてれば」と話しました。



栗山高校女子硬式野球部支援に活用を 共立道路株式会社が100万円を寄附

町は、共立道路株式会社（鶴川昌久代表取締役社長）から、栗山高校女子野球部支援として100万円の寄附を受け、6月23日、佐々木学町長が感謝状を贈呈しました。鶴川社長は「栗山高校女子野球部の支援に役立ててほしい。活躍して若い力でまちを盛り上げもらいたい」と話しました。

